



せいかつか「きれいにさいてね」

あさがおをそだてよう

<すること>

1たねのかんさつ かんさつしいと1にかく

2たねまき

※みずやりは まいにちします。

たねまきからめがでたあと…500みりりっとるの ペっとぼとる1ぼん

つるののびはじめ…ペっとぼとる2ぼん

つるがのびたあと…ペっとぼとる3ぼん

- ・みずやりをまいにちわすれないようにね。
- ・あめのひは みずやりをしません。



1たねのかんさつ かんさつしいとにかく

じゅんびするもの

たねのふくろ かんさつしいと1 いろえんぴつ ふたばこ

- ・いろはなにいろですか。かたちはどんなかたち。おおきさはどうですか。さわってみましょう。
- ・ふくろから1つぶたねをだして よくかんさつしたら かんさつしいとに えをかきましょう。

かんさつしいとは
せいかつかのきょうかしょ37ペ
えじをみてかきます。
あさがおに なまえをつけましょ
う。
まいあさ「おはよう。」とあいさつ
をしよう。
はやくて7にち~14にちくらい
で やっと ふたばがみられます
よ。

2たねまき



じゅんぴするもの

たねのふくろ・もとひのふくろ・うえきばち・つち・いし・きいろのきゃっぴ・みずをいれたペっとぼとる



なまえぺんで
おおきく
なまえをかきます。

- ①まずは うえきばちに いしをいれます。いしをいれると みずがよくかわいて たねがくさりません。
 - ②そのうえに つちをいれます。つちは かたてで すくえるほど のこしておいてね。つちをいれたら てで つちをたいらにします。おさえないように やさしくね。
 - ③ひとさしゆびで あなをほります。しるしをつけているところまで ゆびをつちに さします。5つあなをあ けます。
 - ④5つのばしょに ひとつぶずつ たねをいれましょう。2つぶあまるので その2つぶは のこしておきます。 おうちにかだんがあるひとは そこへうえてもよいです。おうちでうえないひとは がっこうへもってきてく ださい。
 - ⑤たねをいれたら そのうえから のこしておいたつちを かぶせましょう。
 - ⑥つちのうえに もとひをまきます。これでじゅんぴおっけい。
 - ⑦さいごに きいろのきゃっぴを ペっとぼとるにとりつけて いっぽんぶん みずをかけましょう。
- ※ついひは つるがのびはじめたころに つちのうえにおくので たいせつに もって おいてください。
しちゅうは つるがのびてきたら つかうので はじめは つけなくてよいです。

